

「電子帳簿保存法」に対応する

アイ・オーの「電子保存ライト」ソリューション

電帳法に対応しながら請求書・注文書の電子保存「ペーパーレス化」

電帳法対策のキモは **真実性** **可視性** の確保 & **データの保存先**

電子帳簿保存法（電帳法）とは各税法で原則紙での保存が義務づけられている帳簿書類について一定の要件を満たした上で電子データ化して保存することを認めた法律です。

導入することでペーパーレス化・過去の取引の検索向上などの様々なメリットがあります。2022年1月から電帳法は抜本的な見直しがされ、導入のハードルが下がりました。同時に電子取引で受け取った領収書、請求書や注文書などは電子保管が義務化されます。^(※)

アイ・オーの電帳法「電子保存ライト」ソリューションを導入して、ペーパーレス化&検索性の向上など事務の効率化をはかりながら、電帳法にも対応していきましょう。

※ 令和4年度の税制改正大綱にて、令和5年12月31日までやむを得ない事情が認められた場合、紙の出力データによる保存が認められる経過措置が発表されました。

1 **真実性** は、事務処理規程で確保

真実性を確保するためには、電子データを改ざんしたことが分かるようにするタイムスタンプが付与されたデータを受領するか、受領後に自社で付与する。もしくは、データの訂正削除ができないか、その履歴が残るシステムで保管する必要がありますが、新規対応するには大きなコスト負担となってしまいます。

そのため第4の方法として、訂正削除の防止に関する事務処理規程を策定、運用、備付けすることで真実性の確保する方法が認められています。







2 **可視性** は、保存するファイル名の変更で確保

一つの課税期間を通じて検索することができディスプレイ等に整然とした形式で出力することができることが求められていますので、一番簡易な方法としては、ファイル名を規則正しく保存することです。


ですが、一番の問題点は、保存するPDFファイルを取引先名、日付、金額で検索できるようにファイル名変更して保存する手間が掛かることです。件数が多くなると中身を見て取引先名の統一や、検索項目の並び順を間違えずひとつずつ変更するのは非常に大きな労力となります。

電帳法アプリケーション「命名くん」なら、取引先名や、取引内容名を社員共通の登録情報として一元管理して利用することができ、取引先名をマウスで選ぶだけで会社名称の「ゆれ」を排除しながら簡単にファイル名変更できます。

同じ取引先なのに、社員によってファイル名変更「ゆれ」があると…

-   2022-01-01_アイ・オー・データ機器_19800.pdf
-   2022-01-02_IOデータ機器_9800.pdf
-   2022-01-03_アイオーデータ_19800.pdf

会社名で検索できず、
可視性を確保できなくなる

 2022-01-01_アイ・オー・データ機器_19800.pdf
2022-01-02_IOデータ機器_9800.pdf
2022-01-03_アイオーデータ_19800.pdf

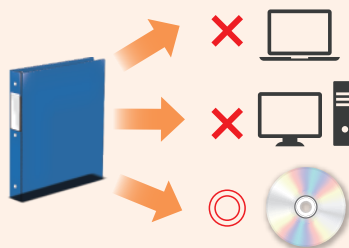
いままで紙とバインダーで保管していた原紙がデジタルデータとなることで、紙の保管場所が無くなるメリットがありますが、紙と同じく最低でも7年間の保管が必要となります。社員が使っているパソコンのハードディスク内に保存するのは可視性の問題からも7年保管の観点からもよくありません。

NASやサーバーに保管していても、査察などでデータの提出を求められる可能性や機器故障でデータ滅失の可能性があることから100年保存ができるとされている光メディアM-DISCへの保存をオススメいたします。

電帳法アプリケーション「命名くん」なら定期的または任意のタイミングでM-DISCへの書き込みを行う機能も搭載していますので保存忘れなどのうっかりミスも低減できます。

さらに専用のブルーレイドライブ「BRD-UT16D」は誤操作による書き換えや削除を防止するために一回記録(追加記録可能)の光ディスク専用で、書き直しができる光ディスクが使えない電帳法専用設計となっています。

電子ファイルの保存先を準備



故障の心配の無い光ディスクへの保存

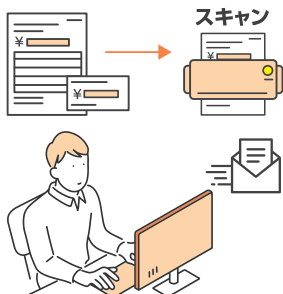
書類の受領

請求書

領収書

見積書

契約書



ファイル名変更

命名くん

リネーム機能で解決

事前登録した情報を元に、面倒くさい作業を単純化でき、発生しやすい会社名入力力の“ゆれ”を防止できる電帳法アプリ「命名くん」は、月次/年次処理といった定期的にBlu-rayディスクに書き込むため、大事な国税帳票を安全にペーパーレス保管することができます。

書架へメディア保存



ペーパーレス保管

誤操作によるデータ損失を防ぐ「再書き込み防止」ドライブを採用し、電子帳票の保存に特化したBDドライブ



専用記録
Blu-rayディスク
5枚標準添付

7年間の保管の
確実性を高める



電帳法対応ソリューション

各企業様の現在の機器構成、業務ワークフローに合わせて、最適な商品をお選びください。

○ 検索性+保存性:電子保存ライト

型番	仕様	価格
BRD-UT16D/M	電帳法専用ブルーレイドライブ+BDディスク(M-DISC5枚)+年間ライセンス 3台用「命名くん」	¥32,780

○ 検索性:電帳法アプリケーション「命名くん」

型番	仕様	価格
MM/PG-STD3	パッケージ販売 年間ライセンス3台用	¥9,504
MM/PG-STD10	パッケージ販売 年間ライセンス10台用	¥27,720
MM/DL-STD1	ダウンロード販売 年間ライセンス1台用	¥3,960
MM/DL-STD3	ダウンロード販売 年間ライセンス3台用	¥9,504
MM/DL-STD10	ダウンロード販売 年間ライセンス10台用	¥27,720
MM/DL-STD30	ダウンロード販売 年間ライセンス30台用	¥71,280

○ 電帳法オプション

型番	仕様	価格
BRD-UT16D	電帳法専用ブルーレイドライブ BDディスク(M-DISC5枚)添付	オープン価格

※価格は全て2022年4月時点での税込価格です。